

# 磐梯山登山道の状況

【テーマ】 磐梯山における登山道の自然条件、危険箇所、整備箇所、継続確認の観測

【目的】 磐梯山は国立公園内にあり、深谷久弥氏の日本百名山にも数えられており、また、日本ジオパークにも認定された。東北大震災前は年間3万人近くの登山者が訪れていたが、東北大震災によって減少したものの年々回復に向かっており、訪れてくる人は増えてくるものと思われる。このため、登山者に安全に楽しんでもらうために、危険箇所の整備をはじめ、道標や看板の整備の必要があり、高山植物などの自然保護上の監視も重要である。また、噴火から120余年が経ったことから、地形や植生の変化についても観察を続けていくことが大事なことだと思う。

これらの事を念頭に観察をした。

【観察日】 6月2日、 6月20日、6月29日、7月16日、7月26日  
8月22日、9月24日、10月7日、11月5日

【調査者】 江花 俊和 （猪苗代山岳会会長、日本山岳会会員 いなわしろ伝保人会）

【結果】 具体的な内容については、3ページ以降に記載しています。

自然保護	(1)(2)	黄金清水付近の踏み跡、立札
	(3)(4)	お花畑の踏み込み跡
	(5)	沼ノ平の踏み込み跡
	(6)(7)	携帯トイレブース、旧トイレ
	(8)	使用済み携帯トイレの投棄

危険箇所	(1)(2)	翁島コース 岩とロープの箇所
	(3)	翁島コース 大岩の転落危険箇所
	(4)	火口の土砂崩れ再発の溜れ沢
	(5)	火口の川上コース 溜れ沢
	(6)(7)	火口の川上コース 不明瞭箇所

整備箇所（登山道）	(1)	登山道の壊れ（猪苗代コース）
	(2)	登山道の崩れ（川上・裏磐梯コース）

整備箇所（道標他）	(1)	翁島コース 遥拝所跡
	(2)	翁島コース 賽ノ河原

- (3) 猪苗代コース 天の庭の道標の傾き
- (4) 猪苗代コース 沼ノ平の看板老朽化
- (5) 猪苗代コース 看板の傾き
- (6) 渋谷コース 道標の老朽化
- (7)(8) 川上コース 道標の老朽化
- (9) 川上・裏磐梯コースの道標の状態
- (10) 裏磐梯コース 判読できない道標
- (11) 八方台コース 破損した道標
- (12) 磐梯山の標高

- 継 続 確 認 箇 所
- (1)(2) 火口の植生
  - (3)(4) 火口中央部の変化

- そ の 他
- (1) バンダイクワガタ
  - (2) クロサンショウウオの卵
  - (3) 川上・裏磐梯コースの旧道標
  - (4) 三角点

【付 記】 結果の一部は、会津地方振興局や猪苗代地区遭難対策協議会に連絡して対応をお願いしました。

## 1. 自然保護

NO	黄金清水付近の踏み跡	実施日	平成25年 6月20日	備考
1		天 候	曇	ロープで誘導してはどうか
		内 容	黄金清水の下の登山道が複雑化している。 この一帯はミヤマキンバイが群生している。	
2	黄金清水付近の立札 		立てて間もない立ち入り禁止の立札（会津森林管理署）	
3	お花畑の踏み込み（1） 	実施日	平成25年10月 7日	同様の所が数ヶ所あるので、一ヶ所のみ限定して開放してはどうか
		天 候	晴	
4	お花畑の踏み込み（2） 		展望の為に立ち入るようである	

NO	沼ノ平の踏み込み跡	実施日	平成25年6月20日	備考
5		天候	曇	柵（横木）に替えてはどうか
		内容	シナノキの辺りから、ロープを越えて湿原へ踏み込み跡が見られる	
6		実施日	平成25年6月20日	備考
		天候	曇	弘法清水小屋の表示とブース
7		実施日	平成25年6月20日	
		天候	曇	旧トイレ地の入口に石を積み、標識が立っているが用便が後を絶たない。
8		実施日	平成25年11月5日	
		天候	晴	山頂付近（翁島側）に捨てられていた。
内容				



4	火口の土砂崩れ再発の涸れ沢 	実施日	平成25年7月16日	備考
		天候	晴時々曇	
		内容	川上・裏磐梯コースの合流点の上方で、大雨時には注意を要する。	手前の地点に「注意」の標識が望まれる
N0	火口の川上コース 涸れ沢	実施日	平成25年7月26日	備考
5		天候	曇～晴	
		内容	大雨が降ると登山道にまで水が溢れるので危険。	
6	火口 川上コースの不明瞭箇所 	実施日	平成25年7月16日	備考
		天候	晴時々曇	
		内容	雪解けや大雨の後は道が流されてわからなくなるので危険。 現在、赤布を付けて対応している。	ロープでの誘導が望まれる
7	同上			
				

### 3. 要整備箇所（登山道）

NO	登山道の壊れ（猪苗代コース）	実施日	平成25年6月20日	備考
1		天候	曇	
内容	猪苗代コースの天の庭の直下。階段が壊れて足元が滑りやすい。特に濡れていると危険。			
2		実施日	平成25年7月26日	
天候	曇～晴	内容	<p>火口上の急登 抜けている鉄の支柱が多く、道が崩れている。</p> <p>※9月13日にロープの新設等の整備を行ったが、抜本的な整備が望まれる</p>	

#### 4. 要整備箇所（道標他）

NO	翁島コース 遥拝所跡	実施日	平成25年6月 2日	備考
1		天候	晴	説明板の復元を検討してほしい。
		内容	磐梯山修験の遥拝所があった所と言われているが、説明板が腐食してまったく見えない。	
2	翁島コース 賽ノ河原 	実施日	平成25年6月 2日	備考
		天候	晴	
3	猪苗代コース 天の庭の道標の傾き 	実施日	平成25年6月20日	備考
		天候	曇	
4	猪苗代コース 沼ノ平の看板老朽化 	実施日	平成25年10月 7日	備考
		天候	晴	
		内容	支柱が朽ちて立てかけただけの状態。	

N0	猪苗代コース 看板の傾き	実施日	平成25年6月20日	備考
5		天候	曇	
		内容	渋谷コースとの合流点にある、火山性ガス注意の看板が傾いている。	
6	渋谷コース 道標の老朽化 	実施日	平成25年6月29日	備考
		天候	曇～小雨	
内容	支柱が朽ちて立てかけただけの状態。			
7	川上コース 道標の老朽化(1) 	実施日	平成25年8月22日	備考
		天候	晴	
内容	川上コースの上と下のコースの分岐点。支柱が朽ちているため立てかけただけの状態。			
8	川上コース 道標の老朽化(2) 	同上		

NO	川上・裏磐梯コース 道標の状態	実施日	平成25年7月16日	備考
9		天候	晴時々曇	
		内容	川上コースと裏磐梯コースの分岐点。 重要な地点にしては小さくて目立ちにくい。 しっかりした看板が必要である。	
10	裏磐梯コース 判読できない道標	実施日	平成25年7月26日	備考
		天候	曇～晴	
		内容	川上コースとの分岐点から少し先。 文字がはがれて読めない。	
11	八方台コース 破損した道標	実施日	平成25年9月24日	備考
		天候	晴	
		内容	八方台への道標が外れている。 (外れた道標は地面に置いた状態になっている)	
12	磐梯山頂の標高	実施日	平成25年9月24日	備考
		天候	晴	登山者から指摘される事あり
		内容	旧標高のままで修正されていない。 1819m → 1816m	

5. 要継続確認箇所

NO	火口の植生（1）	実施日	平成25年8月22日	備考
1		天候	晴	
内容	火口にカラマツや他の木が増えてきている。 近い将来、林になると思われる			
2		実施日	平成25年7月16日	備考
天候	晴時々曇	内容	火口にカラマツや他の木が増えてきている。 近い将来、林になると思われる	
3		実施日	平成25年7月16日	備考
天候	晴時々曇	内容	雨が降るとぬかるみになる状態（広い面積）	
4		実施日	平成25年7月16日	備考
天候	晴時々曇	内容	雨が降るといたるところが川になり、土砂が流される状態。	

## 6. その他

NO	バンダイクワガタ	実施日	平成25年6月20日	備考
1		天候	曇	
		内容	三合目付近	
2	クロサンショウウオの卵	実施日	平成25年6月20日	備考
		天候	曇	
		内容	鏡沼	
3	川上・裏磐梯コースの旧道標	実施日	平成25年7月26日	備考
		天候	曇～晴	
		内容	川上と裏磐梯の分岐点の旧看板で、現在より東側にあり、樹木が繁茂したことがわかる	
4	三角点	実施日	平成25年10月7日	備考
		天候	晴	
		内容	明治37年に埋設されたが、昭和21年の調整で「未発見」と記録されている。 平成22年10月16日に復旧した。	